

釧路高専だより



釧路高専マスコットキャラクター
クシローネ®

2017 12
National Institute of Technology, Kushiro College



ソフトボール



リアルスプラトゥーン



バスケットボール



ドッジボール



フットサル

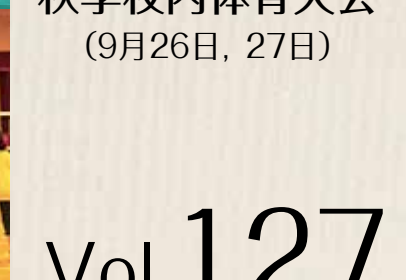


野球

男子バレーボール



女子バレーボール



秋季校内体育大会
(9月26日, 27日)

Vol.127

目次	2 ~ 4	見学旅行	7	数学甲子園	11	進学&就職決定者にインタビュー
	5	全道&全国高専体育大会結果		タイ留学報告		オープンキャンパス
		クラブ紹介	8・9	高専祭	12	出前授業
	6	ロボコン	10	新任教員紹介		行事予定
		プロコン		インターンシップ報告		

4年生の 見学旅行記



高専生活5年間の中で最も大きなイベントと言える見学旅行。この5日間を楽しむために、日頃からレポートやテストを頑張ってきたと言っても過言ではないだろう。

企業見学では、東京、岐阜そして京都において6社を訪問した。各企業では普段見ることのできない工場内部を見学させていただき、工業になくてはならない鉄鋼、夏にあると便利なエアコン、20歳以上になっただけの飲みたいビールなど普段日常で目にするものがどのように作られているのか知ることができた。見学先では機械工学科のOBが働いておられる

4M 機械工学科

4年機械工学科

さとう りょうや
佐藤 凌哉

ことができた。5日目の金閣寺では、教科書で見たものよりもずっと壁面が輝いており感動したが、清水寺は工事中で清水の舞台の一部が布で覆われており、少々残念であった。

見学旅行は高校の修学旅行とは違い自由時間が多く、2日目・午後の自由時間では、気の合う仲間と東京観光をした。また、現地集合・現地解散が可能だったので見学旅行の前後で自由に行動できて私も見学旅行が始まる2日前に現地入りして趣味に没頭することができ、とても充実した時間となった。

5日間と短い間だったが、たくさん思い出と良い経験ができた。初日の飛行機が遅れ現地集合組が羽田空港で待たされたり、釧路に戻るときに台風の影響で帰れなくなった人がいたりトラブルもあったが、なんやかんや言ってクラス全員で盛り上がった楽しい見学旅行になったと思う。

ところもあり、貴重なお話を聞かせてくださった、自分の進路について考える一つのきっかけとなった。

旅行では歴史的建造物の見学も行った。3日目の犬山城では天気に恵まれ、国宝となっている天守閣から犬山市を一望することができた。

4E 電気工学科

4年電気工学科 すみ お とも き 住 尾 知 紀

電気工学科は、四泊五日の日程で東京、長野、富山、京都を訪れました。その中でも、一日目に行った火力発電所の見学が印象に残りました。

今回、見学させていただいたのは、神奈川県横浜市にある電源開発株式会社の磯子火力発電所です。この発電所は、石炭火力としては世界最高水準の大気汚染対策と発電効率を両立した、環境にも配慮した火力発電所です。夏季休業中にインター



ンシップに参加しなかった僕にとって、発電所の見学は初めてだったもので、とても勉強になりました。特に、排気ガスを浄化する工程に、授業で学習した内容や、それを応用したよ

うな設備があり、印象に残りました。他にも、二日目に訪れた松本城や、三日目の黒部ダムの見学、最終日の京都の散策など、見学旅行中は毎日楽しく、新しい発見がたくさんありました。また、クラスメイトとも交流を深めることができて良かったです。

今回の見学旅行で学んだことをこれからの学校生活や就職活動に活かして、今のクラスメイトで誰一人欠けることなく卒業したいと思いました。

4D 電子工学科

4年電子工学科 たか はし まい 高 橋 舞

私たち4年電子工学科は、4泊5日の見学旅行で東京や京都、奈良へ行ってきました。1日目は、神奈川県にある三菱重工冷熱大和工場の見学をしました。鈔路高専OBの方もいて楽しい工場見学（人工雪実験など）となりました。2日目は、あ

いにくの雨でした。この日は、同じく神奈川県にある電源開発磯子火力発電所に行きました。午後からは、東京で自主研修をしました。3日目は、新幹線で京都に向かい、村田機械（ムラタック）に行きました。繊維機械の



の高い技術（特許技術）について学べ、とても勉強になりました。4日



目は、はじめに平等院鳳凰堂に行きました。続いての奈良公園では鹿とふれあい、東大寺では大仏を見学しました。薬師寺では、愉快なお坊さんのありがたい法話に思わず引き込

まれてしまいました。この日の夕食は、クラスのみんなで好み焼きともんじゃ焼きを食べに行きました。わいわいと楽しく、とてもおいしかったです。最終日の5日目は、金閣寺と清水寺に行きました。日本の木造建築文化や伝統に触れることができ、興味深かったです。

今回の見学旅行は、前半は企業訪問を行い、将来について考える良い機会になったとともに、後半は高専では学べない日本の歴史の一端について学ぶことができ、新鮮でとても楽しいものとなりました。





二年生の時、普通高校に行った友人たちに修学旅行を楽しんでいる姿をツイッターで見せ付けられ着々と憎しみをためていた私達。ついにその憎しみを解放する時がやってきました。

一日目は、まずソニーエクスプローラーサイエンスでソニーさんの技術に触れました。遊学館のような施設で、ゲーム感覚で楽しく学ばせていただき、とてもいい思い出となりました。そして東京にあまり来た

学博物館で解散。博物館を各々堪能した後、東京都内を自主研修しました。なんだか秋葉原方面に向かう人が多かった気がします。なぜかはわかりません。

三日目は奈良のシャープミュージアムを見学し、シャープの歴史等をガイドさんのご説明のもと、学ばせていただきました。そのガイドさんが本場に美人で、連絡先を聞けばよかったと後悔しています。

四日目は京都を自主研修。美しい町並みを堪能し、五日目は金閣寺・清水寺の見学をしました。四・五日目で日本の歴史を多く学べたと感じます。その後、京都駅で解散。きつと、普通高校に負けないうくらい楽しい見学旅行でした。

4J 情報工学科

4年情報工学科 た田 もり ゆう と 斗



このない人が多かった私たちのクラスは、この世のものとは思えないくらい広い道路や、大きな建物に常にはしゃいでいました。

二日目は、朝早くに上野の国立科

4A 建築学科

4年建築学科 たけ くま ひろ のり 武 隈 弘 典



した。特に京都はいいところでした。抹茶が美味しくてほったが落ちるほど感動したので覚えていきます。街並みに風情を感じ、京美人が多くて、いい所を挙げるときりがなくらい

魅力的な都市でした。東京と大阪も良いところは沢山あったのですが、人が多くてちょっと・・・汗

中学校の修学旅行が四人だった僕にとって、高専での見学旅行は言葉に言い表せないくらい楽しいものでした。卒業のときはあつという間にくると思うので、今できることをできる限りやり尽くしたいです。



全道 & 全国高専体育大会結果

第52回全国高等専門学校体育大会結果

【団体種目】

競技	種目	結果
バレーボール	男子	予選リーグ敗退
卓球	男子	3位決定トーナメント 1回戦敗退
	女子(地区対抗メンバーとして)	1回戦敗退
バドミントン	男子	第3位
	女子	1回戦敗退
ソフトテニス	男子	予選リーグ敗退
テニス	男子	1回戦敗退

【個人種目】

競技	種目	氏名	結果
卓球	男子シングルス	佐藤 空 (2年電子)	予選リーグ敗退
	女子シングルス	小川 寧々 (2年電子)	予選リーグ敗退
剣道	男子	佐々木 識之 (5年電気)	1回戦敗退
	男子	中村 一也 (4年建築)	1回戦敗退
バドミントン	男子シングルス	遠藤 優雅 (3年建築)	2回戦敗退
	男子ダブルス	堀 涼 (3年電子)	2回戦敗退
	女子シングルス	工藤 海月 (2年建築)	第3位
	女子ダブルス	工藤 海月 (2年建築)	第3位
ソフトテニス	男子ダブルス	村山 莉奈 (2年機械)	第3位
	男子ダブルス	白瀬 佳就 (2年電子)	1回戦敗退
テニス	男子シングルス	飯田 雅幸 (2年建築)	2回戦敗退
	男子シングルス	角谷 駿 (3年機械)	2回戦敗退
陸上	男子400m	松崎 祐渡 (4年電子)	予選3位 敗退
	男子4×100mR	西村 湊太 (4年建築)	欠場
		勝木 遼介 (5年機械)	
		松崎 祐渡 (4年電子)	
		増田 悠一郎 (5年建築)	
	男子4×400mR	松崎 祐渡 (4年電子)	予選7位 敗退
		松崎 翔 (2年電気)	
		荒木 純哉 (2年電子)	
柔道	走幅跳	清水 優 (5年情報)	23位
	男子73kg級	勝木 遼介 (5年機械)	2回戦敗退
	男子90kg超級	林川 陽太 (5年電気)	1回戦敗退

第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会結果

【団体種目】

競技	種目	結果
男子バレーボール		優勝
ソフトテニス		優勝
卓球		優勝
バドミントン	男子	優勝
	女子	優勝
テニス		優勝
女子バレーボール		2位
柔道		2位
剣道		2位
サッカー		2位

【個人種目】

競技	種目	氏名	結果
陸上	男子400m	松崎 祐渡 (4年電子)	優勝
	男子4×100mR	西村 湊太 (4年建築)	優勝
		勝木 遼介 (5年機械)	
		松崎 祐渡 (4年電子)	
		増田 悠一郎 (5年建築)	
	男子4×400mR	松崎 祐渡 (4年電子)	優勝
		松崎 翔 (2年電気)	
		荒木 純哉 (2年電子)	
		清水 優 (5年情報)	
ソフトテニス	男子ダブルス	白瀬 佳就 (2年電子)	優勝
	男子ダブルス	飯田 雅幸 (2年建築)	優勝
卓球	男子シングルス	佐藤 空 (2年電子)	優勝
	男子シングルス	佐藤 凌輔 (4年電子)	2位
	男子ダブルス	佐藤 凌輔 (4年電子)	2位
	男子ダブルス	佐藤 空 (2年電子)	2位
	女子シングルス	小川 寧々 (2年電子)	優勝
	女子ダブルス	小川 寧々 (2年電子)	2位
柔道	男子73kg級	林川 陽太 (5年電気)	優勝
	男子90kg超級	福躍 海成 (1年3組)	優勝
剣道	男子	佐々木 識之 (5年電気)	2位
テニス	男子シングルス	角谷 駿 (3年機械)	優勝
	男子シングルス	中村 一也 (4年建築)	優勝
	男子シングルス	堀 涼 (3年電子)	2位
	男子ダブルス	遠藤 優雅 (3年建築)	優勝
	男子ダブルス	堀 涼 (3年電子)	優勝
	男子ダブルス	浅沼 健汰 (5年電気)	2位
	男子ダブルス	中村 一也 (4年建築)	2位
	女子シングルス	工藤 海月 (2年建築)	優勝
バドミントン	女子ダブルス	工藤 海月 (2年建築)	優勝
	女子ダブルス	村山 莉奈 (2年機械)	優勝

※地区大会は優勝または2位のみ掲載

クラブ紹介 Soccer Club サッカー部

5年電子工学科 おの そういちろう 小野 総一郎

みなさんこんにちは、サッカー部です。私達サッカー部は1年生から5年生まで約50人の部員がいます。釧路高専の部活動では大きな部活の一つです。そんなサッカー部の大きなメリットを2つ紹介したいと思います。

まず、試合がたくさんあるということです。1~3年生は高体連や新人戦があります。全学年対象で高専大

会や日高遠征というのもあり、高校よりも長い間仲間たちと戦うことができます。高専大会というのは高専のみで戦う大会のことで、全国大会まである大きな大会です。今年の高専大会では惜しくも2位という結果に終わってしまいましたが、着実に相手チームとの差を詰めているので、来年こそは全国大会へ行きたいと思っています。

次に先輩たちとの交流ができるということです。これは部活動、同好会全てにおいて言えることではありますが、大きな部活動なのでたくさんの学科の人とコ

ミュニケーションをとることができます。部活だけではなく勉強面などでわからないところや学科のいいところ悪いところを聞くことができます。直に先輩たちとの交流ができるということでは、かなりお勧めだと思います。

一緒にサッカーをしたいという方、ぜひ一度来てください！



大江戸ロボット忍法帳

5年電子工学科 阿部 龍生

今回のロボットコンテストの競技は10年ぶりの同じフィールド内での直接対戦方式で、陣地とロボットにつけられた風船を割った個数を競うというものでした。

北海道地区大会では遠距離系のロボットなども多く、ロボット同士の直接対決というよりは、陣地の風船を遠くから割るという試合が多かったと思います。私たちはロボット同士が直接対決することを想定した練習を主にしていたため、陣地防衛を強いられてし

まい、作ったロボットの強みを十分発揮させられず、A、Bチームとも一回戦敗退という結果になってしまいました。今年は例年になくくらい十分な練習時間をもって望むことができたため、大会前の部員たちの期待も非常に大きいものだっただけに、一勝もできなかったのはとても悔しく思います。

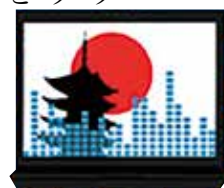
来年こそは、優勝するためにも、オフシーズンでさらに技術向上を目指していきたいと思っています。



第28回プログラミングコンテスト出場！ そこで得たものは…。

我々プログラミング

研究会は、主にプログラミングや電子工作といった情報工学に関連する技術を扱う部活動です。我々は今回、10月8日、9日に山口県周南市徳山で開催された第28回全国高専プログラミングコンテスト(以下、プロコン)に参加しました。

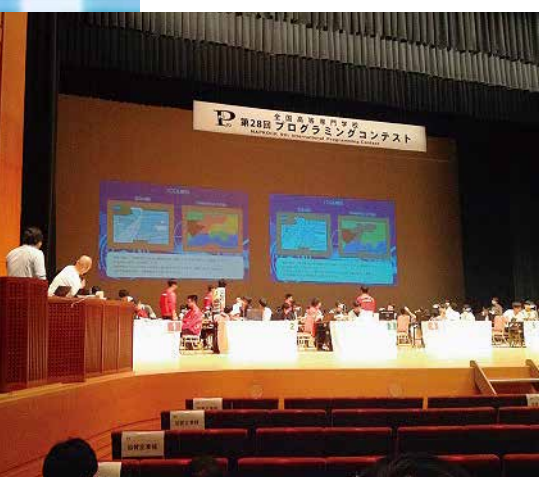


プロコンは全国各地にいる高専生が一つの会場に集まってプログラミング能力、技術を競う大会です。プロコンには課題部門、自由部門、競技部門の三つの部門があり、我々が参加したのは競技部門でした。

競技部門は与えられたルールによる対抗戦を行なう部門で、今年はピースをわくにはめるパズルを使用した対抗戦というテーマで、パズルを完成させる早さと正確さを競いました。国内の高専と国内外の大学による合わせて64のチームで対戦を行いました。白熱した戦いの末、結果は予選敗退、敗者復活戦敗退と残念な結果となり、悔しさなどもありましたが、我々にとっては大変貴重な経験及び勉強にもなりました。

3年情報工学科 西谷 洋哉

我々はまだまだ未熟なプログラマーではありますが、今回のプロコンで経験したことを活かして先輩後輩とともに慎重に成長していきたい、来年のプロコンで入賞をしたい所存です。



今回、平成29年8月1日に行われた「数学甲子園2017」に数学研究会として参加しました。数学甲子園とは、学校単位で3人から5人でチームを結成し、数学力、創作力、問題解決力、チームワーク力、プレゼンテーション力の総合力で競う大会です。1つの学校で2チームまで参加することができます。今回僕たちは数学研究会の3人1チームで選に挑みました。



ゼミ形式で勉強する様子

数学甲子園2017に参加して

2年建築学分野 **白野 涼介**

で、お互いに数学力、実践力を高めあってきました。数学甲子園に向けては、過去問を解いたり、本番のプレゼンテーションを意識してゼミを行ったり、自分たちで問題を作ったりもしてきました。

本番は、普段は長く感じる1時間があったという間に過ぎていきました。それは、僕にとっては短すぎる1時間でした。結果は予選敗退でした。とても悔しい思いをしました。しかし得たものもあります。それは、明らかに実力不足と準備不足です。これまで支えてくれた人たちのためにも、これからも日々努力して、来年同じような機会があればこそは結果を残したいと思います。貴重な体験、ありがとうございます。



放課後などを利用して教員室で勉強する様子



タイ留学報告

3年電気工学科 **もりえ 森江 ありさ**

夏休みの約一週間を利用し、タイのKMITL (キングモンクット工科大学)での短期留学に参加した。海外に行くことは中学の頃からの夢であった。日本とは異なる文化や価値観に大きな憧れと興味を持っていた。

現地での生活は驚きと感動の連続であった。日本では体験できない高温多湿の気候や、辛さの効いた独特な味付けの料理、美しい寺院などの建造物。滞在していたすべての日々で新しい発見があった。

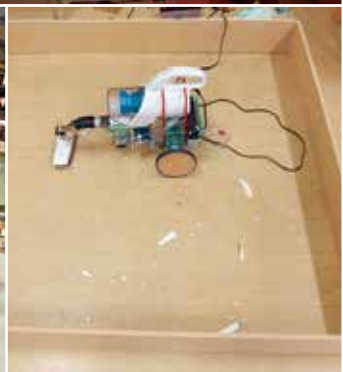
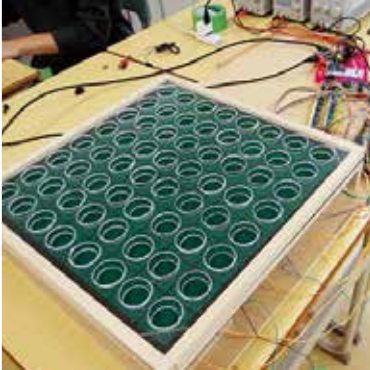
中でも一番驚いたのは、KMITL 学生の英語力の高さである。滞在二日目に、学内の食堂で学生の方々とお話しする機会があったのだが、とても流ちょうな英語

を話されていたのだ。タイではタイ語が主に話されており、日本同様、英語は外国語である。にもかかわらず、出会った多くの学生の方が英語を自由に使い、私たちに話しかけてくれたのである。タイという国の英語にかける力の大きさが感じられた。

滞在していた期間は、想像していた以上に短く感じられた。そして新たな課題もできた。「自分の英語力の向上」である。現地の先生方や学生さんとお話しする中で、自分のリスニング力、単語の知識が大幅に不足していることを実感した。在学中にさらに英語力を向上させ、長期の留学に挑戦したいと考えている。









9月から建築デザインコースの教員となりました松林道雄です。私の出身は、大河ドラマ「真田丸」の舞台としても登場した長野県上田市です。直近では、筑波大学の博士課程に在籍した後、研究員、非常勤講師をしていました。

研究テーマは、既存建築ストックの長寿化のためのBIM (Building Information Modeling) を用いた施設

管理技術の開発に取り組んでいます。日本では、高度経済成長期以降に大量に建設された既存建築ストックの維持更新が喫緊の課題です。これらの維持更新においては建物そのもののへの関心もそうですが、これを円滑に遂行するために用いる図面データの管理も重要です。BIMとは、コンピュータ上に設計情報を集約させ、実スケールの3次元によるバーチャルな建物を構築する発想を指します。近年普及しつつあるBIMに焦点を当て、これを用いた施設管理手法について研究を行っています。

私の専門では、建築計画に加え情報技術の知識を必要とすることが多いです。新設された創造工学科では分野横断的な知識獲得を大事にしています。そのあり方のひとつとして、よりよい建築を作るため、これに付随するコンピュータやプログラミングについての知識の重要性を伝えられるよう取り組みたいと考えます。

インターンシップ報告

こはる 下吉

4年電気工学科

私は夏休み中に、中部電力さんのインターンシップに参加しました。実習は、火力発電や原子力発電、配電などのコースがあり、私は工務という発電された電気を家庭の近くまで運ぶ仕事の部門に参加しました。

実習内容は地中送電設備見学、発電所で作られた大きな電気を家庭用の小さな電気に変換する変電所見学、送電線の鉄塔見学、鉄塔を実際に昇る昇塔体験などです。昇塔体験では腰に装着した安全具と15センチ程度の足場に命を任せ、地上4階建ての建物の高さまで登ったので足がすくみました。実習では、どの設備でも授

業や実験での知識が多く使われていると感じました。また、釧路高専の電気工学科は電力会社で扱う強電に力を入れているので、他の実習生よりも電気設備の知識が多いと思いました。

実習が8月下旬だったので北海道とは比較にならない暑さで大変でしたが、わずか5日間で学生生活では出来ない貴重な体験をさせていただきました。また、実習以外でも、1人で飛行機を予約して集合場所に向かう等、就職活動の練習ができ、私にとってプラスでした。これらの経験を今後の学生生活に役立てていくことはもちろん、就職先について考える材料にできたらと考えています。



昇塔体験の様子

進学&就職決定者にインタビュー

こんにちは、釧路高専公式ブログ「クシローネの高専探訪♪」でおなじみのクシローネだよ♪今回はブログを飛び出し、高専だよりに登場！進学&就職が決まった5年生に話を聞いてみたよ！



荒木さん 北海道大学への進学が決まったということだけど、いつ頃から進学を考え始めたの？

荒木さん 3年生の後期だけど、実際に対策を立て始めたのは4年生の後期頃だよ。部活のバスケットボールも、4年生の夏休みまで続けていたしね。でも、早い人は4年生になる頃には対策を立て始めていたよ。

ふむふむ。何かきっかけがあって進学することにしたの？

荒木さん 自分のなりたい仕事に就くには、もう少し勉強した方がいいかなと…。と言っても、具体的に何になりたいかという、まだ決まっていなかったんだね。選択肢を広げたいと思って！

荒木さんが受けた編入学試験は、小論文のほか、口頭試問(面接)があったみたいだね。面接は練習をして臨んだの？

荒木さん 学科の先生に1度練習してもらったよ。でも、多い人はもっと練習していたなー。本番は多少緊張したけど、ピリピリした感じはなく、和やかな雰囲気だったよ。

うまくいってよかったね！最後に、今後の抱負をお願いします。

荒木さん 編入後も、しっかり授業についていけるよう頑張ります！



森川さんの就職先「フジテック株式会社」は、主にエレベータの製造・販売メーカーとして有名な会社だよね！

森川さん そうそう！実は、もともとは航空整備士に興味があったんだけど、3月に札幌で開かれた合同説明会でフジテックの説明を聞いて「ここ、いいな！」って思ったんだよね。

ほほう、そんなに魅力的な会社なんだね。

森川さん まず“高専女子が多い”という点に惹かれたんだよね。それと、1年間の研修後に配属が決まるんだけど、必ず女性職員のいるところに配属になるという点も、いいなと思ったポイントだね。

そうなんだ！同じ女性がいるのは、心強いね！

森川さん 4月に東京で開かれた文系向けの説明会に参加したとき、フジテックの担当の方が、説明会終了後、個別に理系向けの説明もしてくれたんだ。その後も担当の方が学校に来てくれたりして、すごく親切だったんだよね！

そんなに親切な方がいる会社なら、入社後も安心して働けそうだね！最後に、後輩たちにアドバイスをお願いします！

森川さん 企業説明会に実際に行ってみるのはもちろんだけど、その企業についてしっかり調べることも大事！いいと思っていた企業が、実は離職率が高かった…なんてこともあるからね！



オープンキャンパスが開催されました！

Power of Kosen.

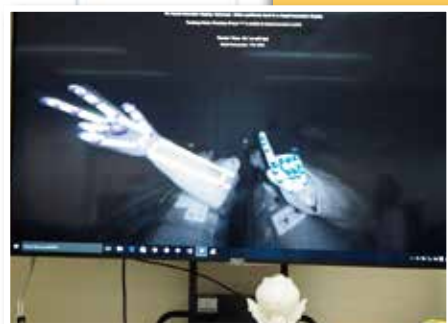
校務主事 おだじま 小田島 もとあり 本有



7月22日(土)・23日(日)の両日、釧路高専のオープンキャンパスが開催されました。来場者は682名で昨年度より70名近くも上回りました。ここ数年は増加傾向にあります。今年度は学校を隈なく見ていただきたいという目的で午前中の学生ツアコンの時間を多くしました。また、各分野では体験教室や展示も用意し



たほか、図書館ホールではリケジョカフェ、学生によるポスター発表もあり、中学生や保護者の方々は学生たちとの触れ合いも楽しんでくださったようです。このほか寮見学や部活見学の時間も設けられました。限られた時間でしたが、中学生が今後進路選択をする際のいい体験となってくれることを期待したいと思います。



出前授業

本校では、科学の面白さを伝え地域に貢献することを目的に、道東地区の小中学校を対象に「出前授業」を実施しています。ここでは、今年度の活動の一部をご紹介します。



中学生向けに「流体を科学する－大気圧を感じてみよう－」というテーマの授業を実施しました。真空ポンプ等の機器を使って「大気圧」に関する勉強をしました。



こちらは小学生向けの出前授業！写真は「紙で実験・建物のしくみ」というテーマで、建物の強度について授業を行ったものです。



理系に限らず、文系の出前授業も！今年は国語の出前授業で「与謝野晶子」や「石川啄木」など、誰もが知っている人物をテーマに行いました。

行事予定

12月23日(土) 閉寮日
12月25日(月) ～1月5日(金) 冬季休業

1月 9日(火) 臨時休講(授業参観日振替) 閉寮日
1月 11日(木) 学習到達度試験(3年)
1月 18日(木) 立会演説会・冬季校内体育大会
1月 19日(金) 役員選挙・冬季校内体育大会
1月 20日(土) 本科推薦選抜
1月 27日(土)・28日(日) 全国高専英語プレコン

2月 6日(火)・7日(水) 後期補講期間
2月 9日(金) ～16日(金) 後期末試験
2月 17日(土) 5年退寮日

2月 18日(日) 本科学力選抜
2月 19日(月) 臨時休校
2月 20日(火) 答案返却期間
2月 21日(水) 答案返却期間 合同HR(1～4年)
2月 22日(木) ～27日(火) 後期末補習期間
2月 23日(金) 専攻科学生特別研究発表会
2月 28日(水) ～3月1日(木) 1～4年後期末再試験

3月 6日(火) 再試験時間割揭示
3月 8日(木)・9日(金) 1～4年学年末再試験
3月 10日(土) 1～4年閉寮日
3月 15日(木) ～春季休業
3月 16日(金) 卒業式(第49回)、修了式(第13回)

釧路工業高等専門学校 〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL (0154)57-7203
<http://www.kushiro-ct.ac.jp/>